

## 第 1 期福岡県循環器病対策推進計画に係る目標、実績、評価

## &lt;全体目標&gt;

		計画策定時の 現状値	R4実績 (または最新値)	目標値 (R5)	評価	
①健康寿命	男性	72.22年 (R1)	—	平均寿命の増加分 を上回る健康寿命 の増加	—	—
	女性	75.19年 (R1)	—		—	
②脳血管疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性	33.6 (H27)	—	減少	—	—
	女性	17.7 (H27)	—		—	
③心血管疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性	42.3 (H27)	—	減少	—	—
	女性	23.9 (H27)	—		—	

①については3年毎調査、2年後公表のため最新値なし

②③については5年毎調査、2年後公表だが、遅れておりR5.12月に公表される予定

## &lt;「循環器病の予防や正しい知識の普及啓発」に関する目標&gt;

◎目標達成、○順調に改善  
△現状維持又はやや改善、×悪化

		計画策定時の 現状値	R4実績 (または最新値)	目標値 (R5)	評価	
①高血圧の改善(収縮期血圧 の推計平均値)	男性	135.6mmHg (H28)	128.5mmHg (R4)	130mmHg未満※	◎	高血圧は既に目標を達成。 食塩摂取量は改善傾向にあるが、目標を達成しておらず更なる取組が必要。
	女性	128.4mmHg (H28)	126.2mmHg (R4)		◎	
②食塩摂取量(1日平均摂取量)	男性	10.9g (H28)	10.0g (R4)	8g	○	野菜摂取量は悪化しており、成果をあげるための施策を再検討することが必要。
	女性	9.3g (H28)	8.7g (R4)	7g	○	
③野菜摂取量(1日平均摂取量)	男性	297.3g (H28)	258.5g (R4)	350g	×	運動習慣のある者の割合、1日の歩数ともに悪化(又はやや改善)しており、成果をあげるための施策を再検討することが必要。
	女性	272.2g (H28)	261.2g (R4)		×	
④運動習慣のある者の割合 (20～64歳)	男性	21.7% (H28)	22.7% (R4)	36%	△	リスクが高い飲酒は女性において悪化しており、成果をあげるための施策を再検討することが必要。
	女性	22.5% (H28)	12.7% (R4)	33%	×	
⑤1日の歩数 (20～64歳)	男性	7,699歩 (H28)	7,318歩 (R4)	9,000歩	×	特定健診、特定保健指導ともにほぼ現状維持で、目標を達成しておらず、更なる取組が必要。
女性	6,862歩 (H28)	6,395歩 (R4)	8,500歩	×		
⑥80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合		66.7% (H28)	—	70%	—	—
⑦喫煙率		19.8% (R1)	—	13%	—	—
⑧生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	男性	16.5% (H28)	13.6% (R4)	13.00%	○	特定健診、特定保健指導ともにほぼ現状維持で、目標を達成しておらず、更なる取組が必要。
	女性	6.5% (H28)	9.2% (R4)	6.40%	×	
⑨特定健康診査の実施率		50.3% (R1)	51.9% (R3)	70%以上	△	—
⑩特定保健指導の実施率		26.1% (R1)	26.0% (R3)	45%以上	△	—

⑥については、5年毎調査、1年後公表であり、R5.11月頃に公表される予定

⑦については、3年毎調査、1年後公表であり、R5.12月頃に公表される予定

## &lt;「保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実」に関する目標&gt;

◎目標達成、○順調に改善  
△現状維持又はやや改善、×悪化

		計画策定時の 現状値	R4実績 (または最新値)	目標値 (R5)	評価	
①救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間		31.8分 (R1) 全国2位	34.6分 (R3) 全国4位	全国1位の水準 (参考R1:31.0分)	×	コロナ禍の影響による時間増加と考えられるが、引き続き全国1位の水準を目指すことが必要。
②脳卒中地域連携クリティカルパスを導入している医療機関数(人口10万対)		0.67 (R1)	0.78 (R3)	増加	○	いずれも増加しており、これまでの取組を継続することが必要。
③虚血性心疾患地域連携クリティカルパスを導入している医療機関数(人口10万対)		0.35 (R1)	0.41 (R3)	増加	○	
④在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合		53.7% (H29)	—	増加	—	—
⑤在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合		94.6% (H29)	—	増加	—	

⑤⑥については、3年毎調査、1年後公表であるが、いまだに公表されていない